

<ポートフォリオ：サンプルデータの挿入>

WebClass 内の各コンテンツは、一から作成することもできますが、予め存在するサンプルデータ（エクスポートファイル）を利用すると、ある程度作成された状態のコンテンツをすぐに利用することができます。

サンプルデータは WebClass サポートページ

<http://www.el.okayama-u.ac.jp/webclass/>

の「簡易チュートリアル」内から入手できますので、必要に応じてご活用ください。

<ケース：週報サンプルデータをもとに「月報」コンテナを作成する>

1. e ポートフォリオ・コンテナの「編集/削除」をクリック



2. 「インポート」をクリック



3. サンプルファイルを選択して、「読み込み」（表示形式は Web ブラウザによって若干異なります）

e ポートフォリオ・コンテナ インポート

インポートするファイルを指定して読み込みボタンをクリックしてください。
インポートできるファイルは[エクスポート]によって作成されたファイルのみです。

ファイルを選択 eP_ひな形_週報.zip

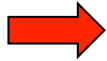
読み込み

一覧画面に戻る

4. インポートするデータについて、必要であればタイトルを変更して「インポート」をクリック

e ポートフォリオ・コンテナ インポート

次のコンテナがインポートされます。
インポートするコンテンツの名前を変更することもできますが、
既にこのコースに存在するコンテナ名は使用できません。



月報

インポート

取り消し

5. 成功すると以下のメッセージが表示され、登録完了。

インポートに成功しました。

e ポートフォリオ・コンテナ インポート

インポートするファイルを指定して読み込みボタンをクリックしてください。
インポートできるファイルは[エクスポート]によって作成されたファイルのみです。

ファイルを選択 選択されていません

読み込み

一覧画面に戻る

6. 「一覧画面に戻る」をクリックすると、登録されたデータのタイトルが一覧に表示されているので、必要に応じて内容を変更して利用してください。

e ポートフォリオ・コンテナー一覧

コンテンツ名を選択して各実行ボタンをクリックしてください。

月報	←
週報 (2014)	

新規作成

編集

削除

インポート

エクスポート

表示

コースメニューに戻る